

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」富塚校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	運動量が多い活動を行うと少し狭く感じる場面があるため、パーテーションで区切る・使わない椅子や机を移動する等工夫してスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	適切な配置数の職員が在籍しており、専門性を持って法令に基づき運営を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	6	建物の構造上バリアフリー化が難しいところもあるが、注意喚起をしながら安全に利用していただけるよう配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	事業所目標を踏まえて個人目標を設定し、また業務の達成度を振り替えるために定期的に面談を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	定期的にアンケートを実施し、保護者のニーズを的確に捉えられるように努めている。また、いただいたご意見は迅速に職員間で共有し、業務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページ（Web）上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	内部監査を行い改善につなげている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	月に1回程度の研修の機会を確保し、職員の資質向上に努めている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	保護者への申し送り内容を職員間で共有し、保護者のニーズや課題を客観的に分析している。また分析した内容を踏まえ、支援内容に反映できるよう計画を作成している。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	浜松市が導入しているアセスメントツールに基づいて評価をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	職員間で情報を共有し、常に報告・連絡・相談を心がけながらプログラムを立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	職員が交代で支援する事で、プログラムが固定化せず様々な視点から活動が展開できるよう工夫している。また、その都度の困り感やニーズに合わせて課題内容を変更し、様々なアプローチを試すように努めている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	個別支援計画に基づいて課題を設定しているが、柔軟に対応できる体制を整えている。

	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	支援終了後、必要と思われる情報については次回の担当者に確実に引き継ぐよう報告・連絡・相談の体制を常に整えている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援記録を正しく記載し、どの職員が閲覧しても分かるようにしている。また、支援の検証や改善に繋げている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的にモニタリングを実施し、計画に見直すべき点があるかを確認している。見直しが必要な場合は新たな課題設定を行い、迅速に支援内容に反映させている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	6	0	0	自立支援や創作活動も行いながらガイドラインに則した活動を展開している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	定期的にモニタリングを実施し、相談支援員と情報を共有できるシステムを整えている。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	学校や保護者、児童から情報をいただいて調整している。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	6	対象児は居ない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	かけはしシートを活用し、情報共有に努めている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	必要に応じて移行先、または相談支援事業所に情報提供を行っている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	発達相談支援センター等の医療機関・専門機関と連携し、定期的に事例検討会や研修会を実施している。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	保護者からの要望があれば、状況に応じて検討していきたい。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	放課後連絡協議会や市が主催する勉強会・研修会に積極的に参加している。
連携	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	支援内容や気づいたことなどについて、わかりやすく丁寧に保護者に伝えることを心がけている。家庭での様子や学校での出来事などにも触れ、情報収集に努めている。

	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	振り返りの時や個別面談等で助言を行っている。
保護者への説明責任等	(30)	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	運営規定や利用者負担等については、契約時に書類と一緒に確認しながら丁寧に説明することを心がけている。また、支援毎にどんな支援内容だったか・どんな狙いで取り入れたか、について細かく説明している。
	(31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	必要に応じて個別相談の時間を設け、保護者からの悩みや相談に応じている。
	(32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	定期的にファミリーカフェ（保護者会）を実施している。座談会や講演会を通じて保護者同士の交流の場を設けている。また、保護者の要望に応じた情報提供を行っている。
	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	保護者からの苦情に対して真摯に受け止め、迅速に対応するよう心掛けている。苦情やヒヤリハットが発生した場合、速やかに上長へ報告し、改善策の検討も行っている。
非常時等の対応	(34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	ブログや LINE で活動の様子や行事に関する情報を発信している。
	(35)	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	利用者が特定されてしまうような情報は外に持ち出さず、鍵付き書庫で保管するなど、厳重に管理している。
	(36)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	視覚情報を利用するなど、その利用者に合わせたコミュニケーションの取り方ができるよう配慮している。
	(37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	近隣の他事業所と連携を図ることを検討している。
	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	月に一度、防災訓練を実施し掲示等を通して周知を図っている。また、感染・防災・虐待委員会を開催するなど、他校と連携を図り活動を共有している。
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	月に一度、防災訓練を実施している。また防犯訓練を年 2 回以上行い、リスク管理を徹底している。
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	虐待防止委員会を設置して研修や勉強会を行い、虐待に対する共通認識を持って支援に当たっている。
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	定期的に書面で確認、承諾を得るようにしている。

	④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	基本的に食べ物の提供は行っていないが、基本情報シートを基に、職員間で情報の共有を図っている。
	④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	事例が発生した際は、すぐに対応すると共に、上長に報告、職員間で共有できる体制を整えている。また再発防止のための改善を行っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」富塚校 保護者等数（児童数）：80 回収数：39 割合：49%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	8	1	今の2倍以上あればいいと思います。 →ご意見ありがとうございます。限られたスペースの中で、環境を工夫して支援していきたいと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	0	0	専門的に見てもらっていると思います。 →ありがとうございます。今後も専門的な支援を行っていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	14	2	まだ足りない所があります。 →建物の構造上バリアフリー化が難しいところもありますが、注意喚起をしながら安全に利用していただけるよう配慮したいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	36	3	0	保護者の意見を聞いてくれていると思います。 →引き続き保護者のご意見を聞きながら計画的に支援をしていきたいと思います。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	32	7	0	本人のやる気スイッチを見極めながらの学習なので嫌がらず行って、好きなことが伸びているので大変良いと思っています。 子供に合わせてやってくれていると思います。 →お子様の興味関心に基づいた様々なプログラムを行っていきたいと思います。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	18	17	見ていないので分かりません。 →保護者様からの要望や状況に応じて対応していきたいと思います。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	2	0	説明はしてくれています。 →支援の後に支援内容についてお話させていただいております。ご要望があれば、利用者負担等については随時お答えしております。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	37	2	0	親身になって対応してくれています。 →今後も引き続き課題解決に向けて保護者の皆様と共に理解を図っていきたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	9	0	相談にのってくれています。 →ご希望があれば随時個別相談を行っております。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29	9	1	いつも為になる会なので今後も参加していきたいです。 私自身が保護会にあまり参加していないので分かりません。 →今後も定期的に保護者会を開催していきたいと思います。 是非ご参加ください。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33	6	0	今まで問題が起きたことがないのでわかりません。 対応してもらっていると思います。 →これからも状況に応じて迅速に対応させていただきます。

非常時等の対応	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	3	0	逐次報告して貰っています。 →今後も意思の疎通や情報伝達の手段をわかりやすくなるよう配慮していきたいと思います。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	7	0	今後もブログや LINE で事業所に関する情報を発信していきたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	37	2	0	今後も厳重に個人情報の管理をしていきたいと思います。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	6	0	現存している緊急時対応マニュアルを周知していきたいと思います。
満足度	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	11	0	年間計画に従い毎月訓練を行っております。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	35	4	0	もう 10 年以上お世話になってますが、毎週ずっと楽しみにしながら通っています。 いつもお友だちや先生と遊ぶことを楽しみに喜んで行きます。 行けない日はがっかりしています。 →ご意見ありがとうございます。引き続き子ども達が楽しくなるような支援をしていきたいと思います。これからもよろしくお願ひします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	37	2	0	子どもの特性を大勢の先生方が理解してくださり、皆さん温かい対応をしていただき、大変感謝しております。 いつも、相談にのっていただきたり、対応していただきありがとうございます。協力していただけているので忙しい毎日でもしっかり通所ができています。ありがとうございます。 もっと使用出来る時間を増やして欲しいです。 →ご意見ありがとうございます。今後もお子さまや保護者の皆様が満足できるような支援をしていきたいと思います。利用時間に関しては検討させていただきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。